

第3期 奈良県がん対策推進計画の全体目標について（案）

◆第2期 奈良県がん対策推進計画

《基本理念》 がんにならない、がんになっても安心できる奈良県

●全体目標（平成25年度から5年目標）

1. がんにならない、がんで若い人が亡くならない
《指標》がんによる75歳未満の死亡数を1,500人にする = 75歳未満年齢調整死亡率20%減少
2. 全てのがん患者とその家族の苦痛が軽減され、安心、納得のいく療養生活を送ることができる
3. がんと向き合い、希望を持って暮らせる地域社会をつくる

《第3期計画全体目標の考え方》（事務局案）

- ・国は全体目標に指標は設定せず。
- ・全体目標とは、「患者のあるべき姿」を設定すべき。
- ・中間評価時に「目標指標はあくまでめやす。数字にとらわれるのではなく、進捗状況を確認するプロセスが大事」という意見を集約。
- ・死亡率は、何が改善に寄与したのかの検証は難しいが、めやすは必要。

次期計画は・・・

- ・第2期の全体目標をベースに「患者のあるべき姿」としての目標を引き続き設定。
- ・「県民ががんを正しく知り」を追加し、県民全体でがんになっても偏見のない地域共生社会の構築に取り進む方向性を盛り込む。
- ・県民に分かりやすく対策の評価・進捗状況を提示するため、死亡率を引き続き設定するとともに、「患者のあるべき姿」の指標も設定。

◆第3期 奈良県がん対策推進計画（案）

《基本理念》 がんにならない、がんになっても安心できる奈良県

●全体目標（平成30年度から6年目標/死亡数のみ12年）

1. がんにならない、がんが若い人が亡くならない
2. 全てのがん患者とその家族の苦痛が軽減され、安心、納得のいく療養生活を送ることができる
3. 全ての県民ががんを知り、がんと向き合い、希望を持って暮らせる地域共生社会をつくる

第3期奈良県がん対策推進計画の目標設定について

1. がんにならない、がんが若い人が亡くならない（がん予防、早期発見・早世防止）

●指標（案） 「がんで亡くならない県、日本一！」をめざし、

75歳未満年齢調整死亡率 **27%減少** = がんによる75歳未満の死亡数を960人にする

2. 全てのがん患者とその家族の苦痛が軽減され、安心、納得のいく療養生活を送ることができ

●指標（案）（「ならのがんに関する患者意識調査」より）

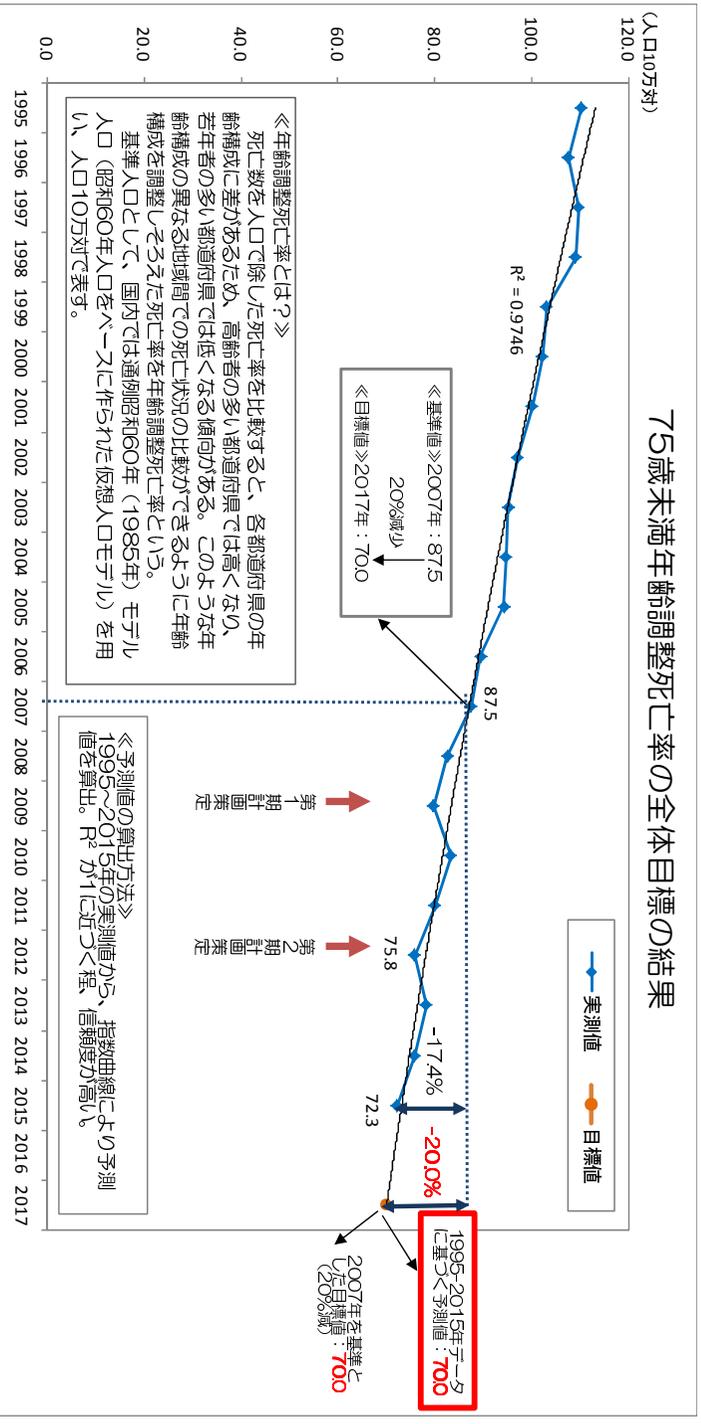
評価項目	基準値	目標
①現在の心身の状態についてからだの痛みがあるとの回答のあった人の割合	調査中	減少
②現在の心身の状態について気持ちがつらいとの回答のあった人の割合		減少
③経済的なことや就労のことなど、生活上の心配があると回答のあった人の割合		減少
④これまで受けた治療に納得していると回答のあった人の割合		増加
⑤がんと診断されたことによる心配や悩みは、何らかの支援によって現在は軽減されたとの回答のあった人の割合		増加

3. 全ての県民ががんを知り、がんと向き合い、希望を持って暮らせる地域共生社会をつくる

●指標（案）（「ならのがんに関する患者意識調査」「県民アンケート」より）

評価項目	基準値	目標
①現在の日本は、がん治療を受けながら、働き続けられる環境だと思うとの回答のあった人の割合	調査中	増加
②この1年間に自らの健康づくりのためにしたこと		
<ul style="list-style-type: none"> ・がん検診を受ける ・たばこを吸わない ・塩分を取り過ぎない 	(H28) 29.4% 58.5% 45.6%	増加

第2期計画の全体目標(75歳未満年齢調整死亡率)の結果について



がんによる75歳未満の死亡数 (人)	2007 (H19)	2008 (H20)	2009 (H21)	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	2017 (H29)目標値
75歳未満年齢調整死亡率 (人口10万対)	1,816	1,743	1,719	1,790	1,749	1,675	1,750	1,709	1,604	1,500
	87.5	82.6	79.7	83.3	80.0	75.8	78.2	75.8	72.3	70.0

第2期計画の全体目標：がんの75歳未満年齢調整死亡率20%減少は目標達成の見込み!!
しかし・・・どの対策がどのくらい死亡率に寄与したのかの検証は難しい。

都道府県別75歳未満年齢調整死亡率の状況

ちなみに、全国の状況は・・・

番号	都道府県	実測値					2005-2015年 減少率
		2005年	2010年	2013年	2014年	2015年	
00	全国	92.4	84.3	80.1	79.0	78.0	15.6%
01	北海道	98.2	91.4	88.5	88.2	87.7	10.8%
02	青森県	103.2	101.1	99.6	98.0	96.9	6.0%
03	岩手県	91.0	88.4	80.8	79.5	81.0	11.0%
04	宮城県	89.8	81.7	76.9	76.5	77.3	13.9%
05	秋田県	96.1	94.1	88.2	86.5	91.2	5.0%
06	山形県	84.4	80.6	80.4	78.4	71.4	15.3%
07	福島県	90.5	84.0	79.8	77.9	80.3	11.2%
08	茨城県	95.1	84.5	80.9	81.1	83.1	12.6%
09	栃木県	91.3	85.1	80.2	80.5	76.9	15.8%
10	群馬県	89.0	83.2	77.8	78.3	75.4	15.3%
11	埼玉県	93.5	84.9	78.8	79.1	78.4	16.2%
12	千葉県	90.9	81.8	78.4	76.6	76.3	16.1%
13	東京都	93.9	85.4	80.6	78.4	77.9	17.0%
14	神奈川県	90.2	82.5	78.8	78.1	76.8	14.5%
15	新潟県	92.1	81.6	81.6	78.5	75.8	17.7%
16	富山県	85.2	79.7	75.3	74.1	77.1	9.5%
17	石川県	85.8	81.6	74.6	75.8	77.8	9.2%
18	福井県	84.2	77.0	71.0	72.1	71.1	15.5%
19	山梨県	86.3	78.2	72.3	74.4	75.8	12.2%
20	長野県	75.7	67.3	66.1	68.3	62.0	18.1%
21	岐阜県	85.9	79.8	76.0	75.6	76.3	11.2%
22	静岡県	86.2	81.0	76.5	76.5	73.3	15.0%
23	愛知県	91.9	83.6	78.9	76.9	75.3	18.0%

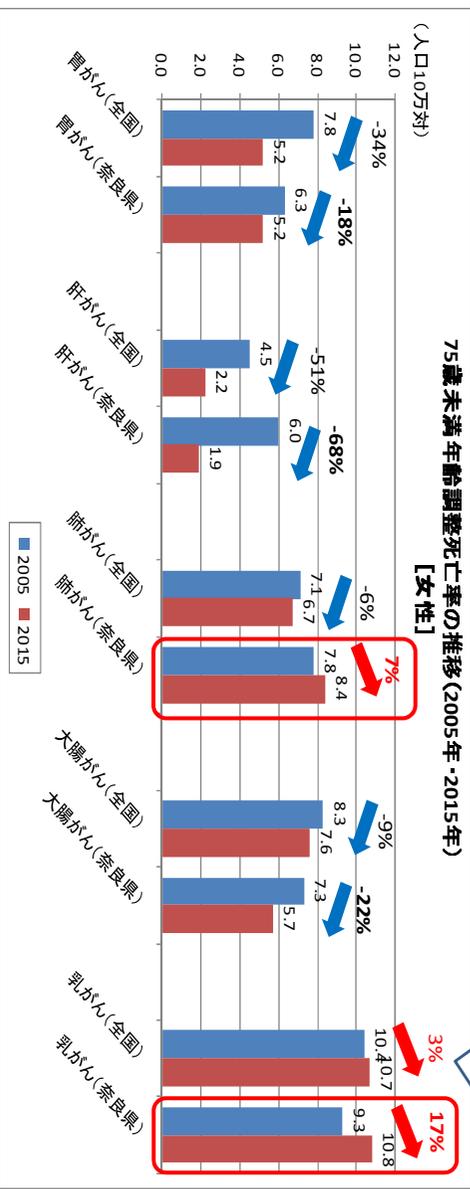
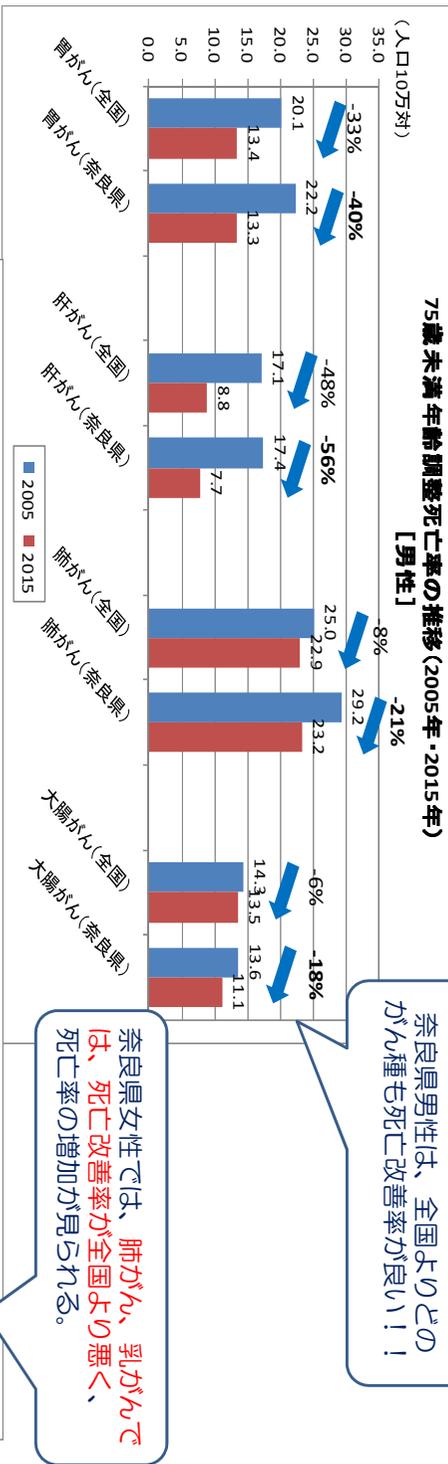
国のがん対策推進基本計画では2005年を基準に2015年の75歳未満年齢調整死亡率20%減少を目標としていたが、目標達成できたのは、奈良県を含めて4県ののみ。奈良県の減少率は23.3%で全国一の減少率であった。

番号	都道府県	実測値					2005-2015年 減少率
		2005年	2010年	2013年	2014年	2015年	
24	三重県	84.3	77.4	75.2	70.8	75.2	10.8%
25	滋賀県	86.6	75.0	70.6	71.9	69.4	19.8%
26	京都府	89.8	84.8	78.8	78.9	72.5	19.2%
27	大阪府	101.8	90.3	86.3	83.8	84.4	17.1%
28	兵庫県	97.2	86.5	82.0	79.0	77.3	20.4%
29	奈良県	94.3	83.3	78.2	75.8	72.3	23.3%
30	和歌山県	96.5	91.8	81.8	82.2	80.3	18.5%
31	鳥取県	98.4	96.2	88.4	87.5	88.1	10.5%
32	島根県	93.8	80.1	79.6	81.1	79.3	15.4%
33	岡山県	81.6	79.4	74.8	76.6	71.7	12.2%
34	広島県	91.6	79.9	75.3	74.4	72.0	21.4%
35	山口県	96.6	87.4	80.7	77.4	79.6	17.5%
36	徳島県	88.3	82.7	76.6	76.5	73.0	17.3%
37	香川県	83.2	79.5	76.5	75.0	76.6	8.0%
38	愛媛県	89.7	86.1	77.7	78.6	78.2	12.8%
39	高知県	96.5	88.4	85.1	78.4	80.2	16.9%
40	福岡県	100.8	87.6	84.6	83.9	82.7	17.9%
41	佐賀県	102.6	87.9	85.9	85.9	79.2	22.8%
42	長崎県	98.0	88.3	88.0	83.3	81.4	17.0%
43	熊本県	82.3	79.3	71.5	73.6	72.2	12.4%
44	大分県	82.6	77.4	72.4	75.3	70.5	14.6%
45	宮崎県	85.5	82.0	78.4	73.1	78.2	8.5%
46	鹿児島県	90.6	83.7	81.1	79.0	79.4	12.4%
47	沖縄県	85.0	77.3	78.0	78.5	77.7	8.6%

出典：国立がん研究センター がん情報サービス
部位別75歳未満年齢調整死亡率（1995年～2015年）

奈良県のがん種別75歳未満年齢調整死亡率の改善状況は・・・

しかし、がん種別の死亡改善率をみると・・・



全国一と安心せず、第3期計画では「がん種別対策」の検討も必要！！

【参考】第3期奈良県がん対策推進計画の死亡率の目標設定の考え方

◆死亡率(2015年を基準に、12年後の2027年の目標値を設定)

●指標(案) **がんで亡くならない県、日本一!**
75歳未満年齢調整死亡率 27%減少 = **がんによる75歳未満の死亡数を960人にする**

健康寿命日本一、がん死亡率が日本一低い**長野県と比較すると・・・**
12年後(2027年)の予測値は、奈良県 56.3 **長野県 53.1** **3.2ポイント差!**

(長野県に追いつくには**26.6%減少が必要**)

